

### 3 - 3 1987年千葉県東方沖地震と周辺の地震活動

#### Relation between the 1987 Chibaken-Toho-Oki Earthquake (M6.7) and the Seismicity in its Surrounding Area

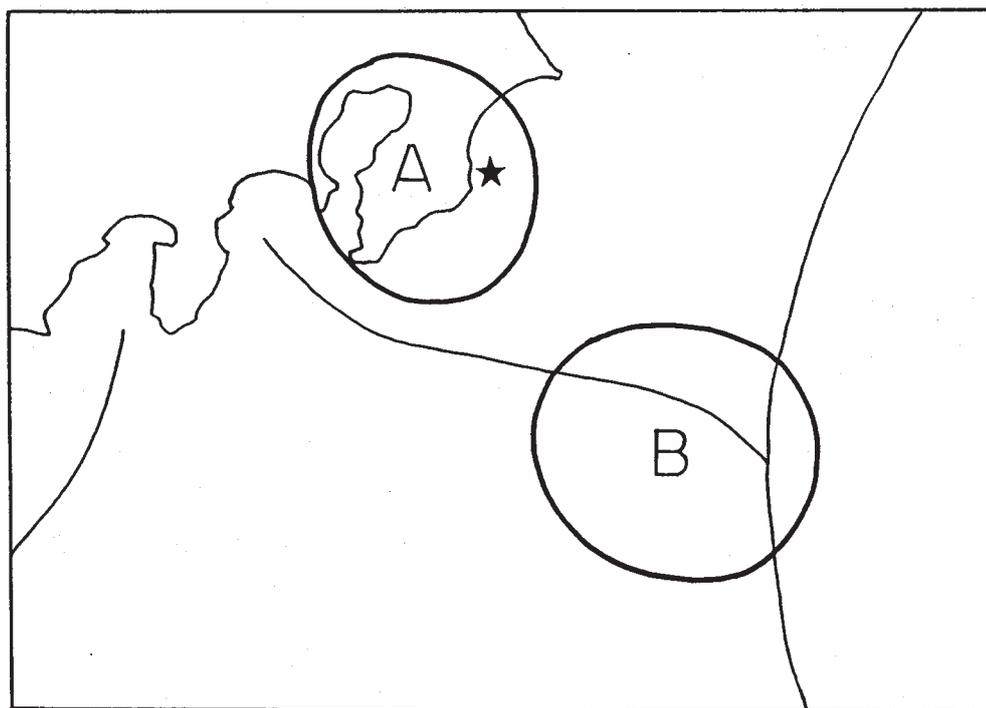
東京大学 地震研究所

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

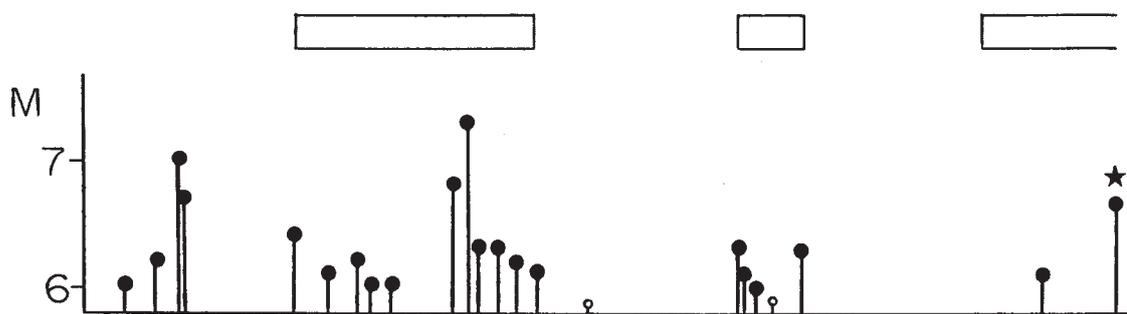
第1図は1987年12月17日に発生した千葉県東方沖地震（上の図の中の星印）を含む房総半島及びその周辺（A地域）と房総半島南東はるか沖のプレート三重会合点の周辺（B地域）の活動が連動している可能性を示すものである。次の3つの期間、①1923年関東大地震の前後、②1953年房総半島沖地震の前後、及び③最近の数年間、にA、B両地域がほぼ同時に活動的であった。今回の千葉県東方沖地震は最近の活動的な時期に発生したと言える。

第2図は、南関東及びその沖合を1～5地区に分け、それぞれの地域の地震活動の推移をM-Tグラフで示したものである。全地域にほぼ共通した活動期としては、1923年関東大地震の前後の期間が明瞭である。そのほかに、1970年代中頃から最近まで、全域においてM6以上の地震が発生し、活発であることが注目される。千葉県東方沖地震はこのような活動期に発生したものであり、今後共南関東一帯の活動には注目してゆく必要がある。

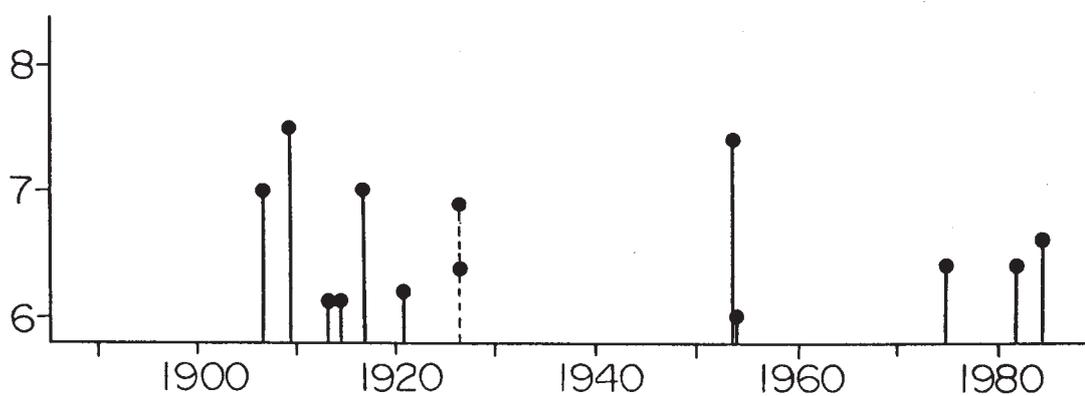
（茂木 清夫）



A

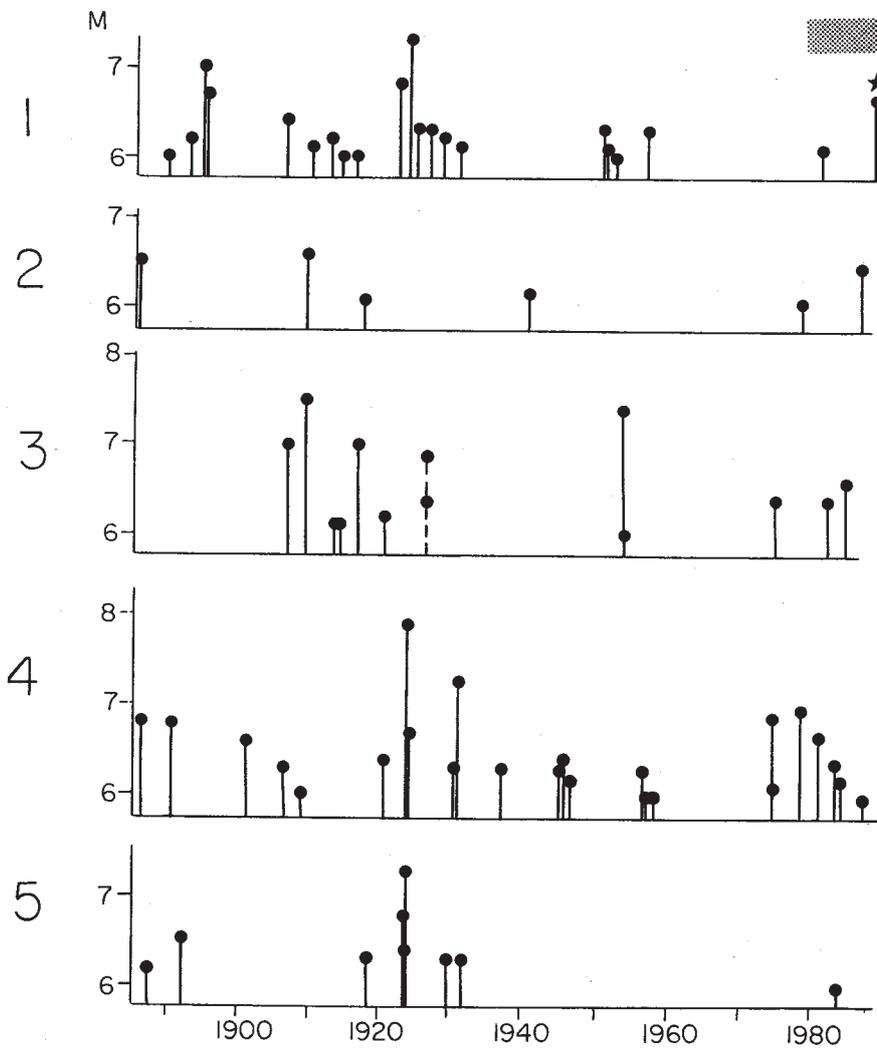
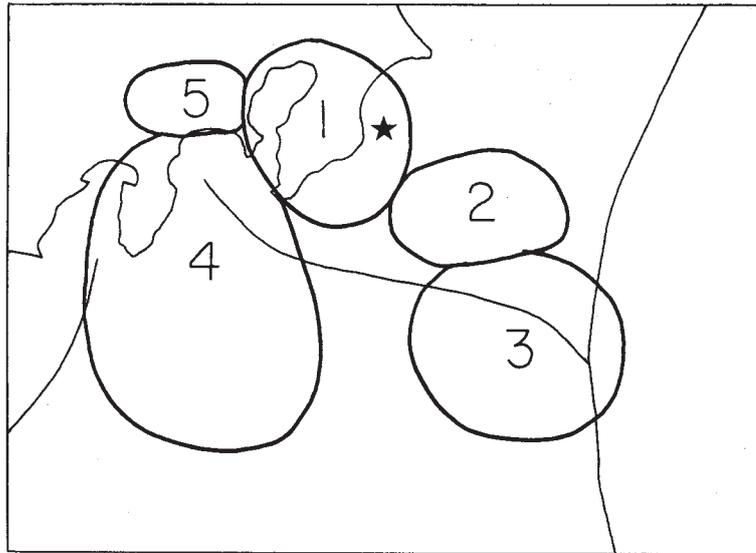


B



第1図 A, B両地域のM-Tグラフで, この両地域がほぼ同時期に活発になった。  
星印は1987千葉県東方沖地震。

Fig. 1 M-T graph in regions A and B. This figure suggests that the two regions became active simultaneously.  
Star: 1987 Chibaken-Toho-Oki earthquake.



第2図 南関東及びその沖合の1～5地域のM-Tグラフで、最近全域が活発であることを示す。星印は千葉県東方沖地震。

Fig. 2 M-T graph in regions 1-5. This figure suggests that all these regions have been active simultaneously in recent years. Star: 1987 Chibaken-Toho-Oki earthquake.